



たつよ新聞

ひとりひとりが輝くまちに 第13号

市議会議員 4月24日
から4年目の高野辰代
です。第13号は春の
さくら色でお届けしま
す。QRコードは「たつよ新聞
公式ライン」です。
これまでの新聞が見られます。



後援会事務所発行 tatuyojimushiyo@icom.zag.ne.jp 三重町赤嶺 1922 番地 1 TEL090-7299-2868 fax0974-22-8480

3月議会をご報告

3月議会の正式名は「第1回定例会」
です。令和6年の1回目の議会なので第
1回定例会となります。3月議会は通常
の補正予算や条例改正等に加え、令和6
年度予算の審議がありました。予算特別
委員会では、執行部が提案した予算の修正動議を多数の議員で行いました。(詳細は4ページに記載)

- 13号は、こんな内容です。 —
- 1 ページ：3月議会 たつよの一般質問(1)
 - 2 ページ：3月議会 // (2)・(3)
 - 3 ページ：令和6年度予算新期事業紹介
たつよ物語「10.高齢者福祉課の仕事③」
 - 4 ページ：市政を身近に(予算・議会トピックス・
編集後記)

(3月議会の詳細は5月1日発行の議会だより「声のかけ橋」をご覧ください。)

↓ たつよ一般質問映像

★今回の私の一般質問は3つ

一般質問は、議員が政策提案できるチャンスでもあり、市民の困り事を解決する手段でもあります。右QRコードで映像がご覧になれます。



テーマ1. 大型観光企画デスティネーションキャンペーンについて



令和6年4月から6月に「福岡・大分デスティネーションキャンペーン(DC)」が開催される。2015年では、大分県に133億円の経済効果があり、今回も120億円の経済効果を見込んでいると報道されたが、本市での取り組みについて伺う。

- ① 今回のDCへのこれまでの取組について
- ② 今回の本市のPRポイントはどんなものか
- ③ 地元企業や事業者との連携について



- 答弁要約
- ①市の魅力的なコンテンツを取り入れたイベントツアーを計画
 - ②三重駅前広場でのマルシェ、サウナのまち関連イベント、酒蔵巡り、国指定重要文化的景観を歩くガイドツアー、スタンプラリーなど。
 - ③飲食店、ツアー会社、酒蔵、サウナなどの事業者、イベント実行委員会、JRなど

質問の主旨：9年ぶりに開催されるキャンペーンで経済効果もあることから、気運が高まることを願って周知も兼ねて質問した。

私からの要望及び提案

地元商店街への波及効果の取組はできないか。
各駅舎内や、駅前の空き店舗、駅前商店街の協力で
豊後大野市のブランド認定品やお土産を期間内に買
える特設コーナーがあるといいと思うが検討できな
いか。(三重駅舎内に観光交流センターが設置される予定)



三重駅の跨線橋内に笑顔がいっぱい。三重町内の小学卒業生と卒園生の似顔絵を掲示中。

テーマ2. 大規模災害時における支援連携等の状況について



能登半島地震が発生し、災害時のさまざまな課題がある中、復興にむけての活動がたくさん支援で実施されている。災害はいつ発生するか予想もつかない。被災したときに迅速に支援しあえる連携が不可欠と考えるが、当市の現状と今後の取組について伺う。



答弁要約：非常災害時相互応援協定として23の協定を締結している。大規模災害時における応援職員の派遣や、食料、飲料水及び生活必需品の提供、避難のための施設の提供を県や県内市町村相互と締結。今後、国等において地震に関する検証が行われ、県の防災計画等の見直しが行われる予定。それを受け本市も検証、協議を重ね、災害対応力を強化する。

私からの再質問

県外は、宮崎県北の4市町、東京都台東区と協定しているが、近隣ではない他の自治体とも協定を結ぶべきでは？

答弁：総務省や全国知事会が調整し支援するしくみがある

避難行動要支援者の個別避難計画の策定状況は？

一人暮らしの高齢者や障がい者など、災害時に自力で逃げるのが難しい方の避難計画の進捗率は65%。残りの35%は、通知の返信等なく、本人の意思確認が出来ない状況が多い。

私から図書紹介 「大事な人を護る災害対策 地震・台風時に動けるガイド」より(豊後大野市図書館蔵書)

- ・あいさつは、お金のかからない防災、普段の人付き合いが災害対策につながる。
- ・一人で抱え込むのはご法度、介護も防災も積極的にまわりを巻き込もう 「助けて」を発信！



テーマ3. 在宅介護者や子育て世帯等への支援について

居宅介護用品券交付事業(通称おむつ券)の受給対象者が、要介護3から要介護4になり、要介護3の在宅介護者の経済的負担、非該当になった精神的負担の声もある。大分市では、乳幼児を養育している方や、介護で紙おむつを利用している方やストーマ(人口肛門)、腹膜透析をされている方等に負担軽減措置として指定ごみ袋を交付している。豊後大野市でも検討できないか。



答弁要約：令和4年度から居宅介護用品券の一月交付限度額を7,000円に増額。本市では、出産・子育て応援交付金や住民税非課税世帯等に対する支援給付金等の経済的支援を行っており、今のところ、指定ごみ袋を交付する計画はない。県内他市の動向を注視しながら、必要に応じて関係課と協議する。

質問の主旨：おむつ券の対象拡大などの制度変更は出来なくても、介護者への気持ちに寄り添えるようなことが出来ないかと思い、調べたら、介護者や乳幼児養育者等への指定ごみ袋の支援をしている自治体があることが分かったので提案。

私からの要望及び提案

全国で高齢者が高齢者を介護する「老々介護」が63.5%と過去最高になっている。介護者の68.9%が女性。家族の負担をどうやわらげるかが課題。

ごみ袋の支援をしている自治体は複数ある。他市の制度を参考に、もし実現となれば、**豊後大野市が福祉や子育てに優しいまち**として転入者の増にもつながるかもしれない。



令和6年度予算 市の新規事業一部紹介

◆豊かな生活を支えるしごとがあるまち

- ・中山間地営農経営体強化対策事業・・・県事業を活用し、連携・統合のための機械導入、オペレーター育成支援のための資格取得等の経費の一部を補助。
- ・貨物自動車運送事業者物価高騰対策支援事業・・・事業継続を支えるため、燃料費について価格高騰分の一部を助成する。
- ・企業立地条件調査事業・・・工業用水の確保に向け、地質や地下水量の調査を行う。
- ・スポーツツーリズム推進事業・・・市内に宿泊する団体に宿泊費の一部助成や、プロサイクルチーム「スパークルおおいた」と連携した合宿誘致やロードレースの開催に取り組む。

◆豊かな福祉社会の実現を目指すまち

- ・教育・保育施設運営事業（第1子保育料分）・・・これまで唯一、有料であった住民税課税世帯3歳未満の第1子の子どもの保育料無償化
- ・認可外保育料無償化事業（3歳未満の利用料分）・・・「おひさまのたまご」「市民病院内保育施設なないろ」の3歳未満の子どもの保育料無償化
- ・子ども医療費助成事業・・・高校生年代まで拡充し経済的負担の軽減を図る。
- ・子育て支援金事業・・・小学校就学前の子どもをもつ保護者に9月まで給食費相当額を支給。

◆豊かなくらしと安心を実感できるまち

- ・東分署水槽付消防ポンプ自動車購入事業・・・消防車の更新。
- ・豊後大野市ジュニア消防クラブ事業・・・将来の地域消防の担い手となる人材育成。
- ・ケーブルテレビ管理事業・・・通信機器の大容量化の加速に対応する機器更新（2年の事業）

◆豊かな心と学ぶ意欲を育むまち

- ・教育振興事業（部活動改革推進研究事業）・・・県の委託事業 外部組織との連携の研究
- ・給食調理場運営事業・・・物価上昇に伴う保護者の負担軽減 9月までの給食費を市が負担
- ・地域学校協働活動推進事業・・・活動推進員を配置し「地域とともにある学校づくり」実施
- ・国宝重要文化財等保存整備費事業・・・「緒方川と緒方盆地の農村景観」計画策定、案内板
- ・地球温暖化対策実行計画作成事業・・・豊後大野市新エネルギービジョンの見直し実行計画策定

シリーズ



たつよ物語「10. 高齢者福祉課の仕事③」2014年～ 「各町コミュニティカフェ」の誕生と「元気もんシェフ」の養成・・・

週に1回の高齢者の集まる場所づくり(コミュニティカフェ)が市の課題となり、各町を回って立ち上げ支援をしました。たくさんのスタッフさんが賛同し、各町の居場所づくりが出来もう10年を過ぎました。ふれあい広場(朝地町)、楽らく広場ひょうたん(千歳町)、はつらつ清川(清川)、健康づくり教室(大野町)、お元気広場(緒方町)、よらんかえ〜どんこカフェ(犬飼町)、長者体操(三重町)のスタッフの皆さん本当にありがとうございます。

「元気もんシェフ」は、男性に、栄養について学んでいただき、だんご汁と簡単な副菜を調理し月2回、市役所前のひなたぼっこで「元気もんカフェ」として提供する事業です。

2年目からは、メニューにカレーも追加して「だんご汁の日」と「カレーの日」ののぼりを立てて黄色いエプロンの男性シェフがメニューの栄養等学んだあと、調理し、お出迎えとサービスをしてくれました。3年目からは、元気もんシェフの出張事業もスタートしました。

事業を受けていただいた「あんしん研究会」のみなさんや、栄養士会、食生活改善推進協議会

の皆様の協力があったから出来た事業でした。元気もんシェフは、コロナとともに終了しました。(次号につづく)





市政を身近に・・・

あんなこと
こんなこと

令和5年度予算(一般会計)補正後は304億5997万7千円

令和6年度 当初予算(一般会計)は 294億4159万3千円

当初予算の新規事業等の詳細については、3ページに掲載しています。

3月15日の予算特別委員会において、議員修正案にて予算が可決しました。

修正内容:三重体育館の改築の設計予算等 約800万円を削除

*歴史民俗資料館の倉庫の提案はされていたものの、詳しい説明がないままなので、当初予算にそぐわないことが理由(主旨は理解しているが、高額的设计なので、工事の予算も危惧される)

☆今回の条例改正等の一部を紹介します

・豊後大野市介護保険条例の一部改正

3年に1回改定を検討する介護保険料については、基本保険料はこれまでと同じであるが、4月からは、段階を9段階から13段階にし、高所得者は、所得に比例した保険料となった。

・豊後大野市農村環境改善センター条例の一部改正 千歳農村環境改善センターの廃止

・豊後大野市図書館条例の一部改正 「移動図書館の巡回」を削除 *専用車両がなくなりました。

・豊後大野市体育施設条例の一部改正 三重全天候型運動場の投球練習場設置 利用料1時間220円(市内)

・豊後大野市議会議員及び豊後大野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

これまでは選挙中のハガキ郵送料のみでしたが、選挙運動用自動車の使用費、ビラ作成費、ポスター作成費を一定の金額を限度として公費とする

・豊後大野市消防団条例の一部改正 副分団長38千円⇒4万円 班長26千円⇒37千円 団員22千円⇒36,500円

☆各種人事案件の承認

◆公平委員会委員

佐藤拓郎氏(大分市 弁護士)再任

◆固定資産評価審査委員会委員

藪亀邦子氏(朝地町)

◆人権擁護委員

衛藤玲子氏(大野町)

☆議会トピックス

周辺地域での懇話会 5ヶ所出かけました。



私が所属する会派「新政会」議員6人で企画した地域懇話会でいただいた貴重なご意見について、2班にわかれて、担当課に4月から話をきいていきます。新年度より政務活動費が予算化されましたので、会派新聞を作成し、結果を報告できればと話しています。

・市のホームページで議会録画の

見たいところをいつでも見れます。

豊後大野市→豊後大野市議会→議会中継→
(会議名で検索する・議員名で検索する・
用語検索もあります。)

編集後記

ようやく桜の花が咲きはじめました。

3月は卒業式や卒園式に参加しこどもたちの成長の姿に感動しました。

これからも、心新たに皆様の声を市政に届けたいと思います。6月議会は6月20日開会予定、一般質問締め切りは、6月14日予定です。

みなさまの声をお待ちしています。

